

みかんについて調べてみよう

年 組

名前



わたしたちが大好きな
みかんにはいろいろな
種類があります。

みかんは、どこで生産されているのでしょうか。東京の中央卸売市場にたくさん運ばれてくるのは、静岡県のみかんです。みかんについて学習しましょう。

みかんの種類

一般にみかんと呼ばれているのは、「温州みかん」です。みかんには、100種類以上の品種があります。静岡県でもいろいろな品種を生産しています。品種開発や栽培する方法が研究されて、長い時期、みかんが食べられるようになりました。

みかんの 出回る時期

- ・極早生みかん 10月はじめからおわり
- ・早生みかん 10月から12月なかば
- ・ふつうみかん 12月なかばから3月



木箱で貯蔵中の温州みかん

みかんを生産している地域

みかんの生産量が多い県を日本地図で見ましょう。

●みかんの生産がさかんな地域

静岡県のみかん出荷量は全国3位

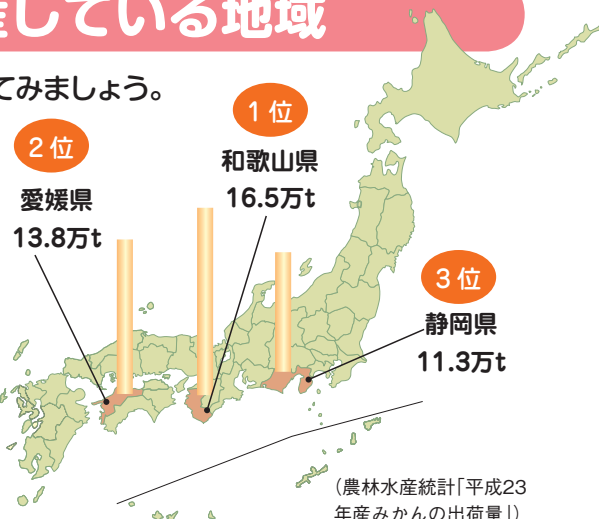
みかんの全国の出荷量は、約82.9万t。そのうち静岡県産は約11.3万tです。和歌山県、愛媛県について全国3位の生産地です。

みかんの生産にむいている気候

みかん作りは、よく日が当たり、水はけのよい土地がむいています。静岡県は、太平洋に面していて、気候はあたたかです。冬は晴れた日が多く、かんそうしています。また、きゅうりょう地が多く、日当たりがよいので、みかんの栽培にきてしています。



海をのぞむ
みかん畑



みかんパワー

みかんには、ビタミンなど体によいといわれる栄養がたっぷりふくまれています。おやつやデザート、しばってジュースにしたり、お料理に入れたり、みかんはいろいろな食べ方ができます。たくさん食べて、みかんパワーをきゅうしゅうしましょう。

みかん農家の仕事

みかん農家は、おいしいみかんを生産するために、1年中みかんの世話をしています。どんな仕事をしているのか調べてみましょう。

① 花や青い実をつむ摘果

みかんの木はたくさん花を咲かせて、実をつけます。たくさん実がなると日があたりにくくなるので、ところどころ花や実をつみ、実がなる量を調整します。



青いみかんの実をつむ農家の人たち

② 収穫する

みかんは、人の手で1つ1つ収穫します。収穫の時期をむかえると、農家はだいそがします。



たくさんの人が協力して収穫します

③ 出荷する

収穫したみかんは一時貯蔵してから、JAの選果場に運びます。大きさやあまさなどによって選び、きずがないか確認してから箱につめて出荷します。



出荷用のみかんを選び、分ける作業



みかんはつぶれやすいので、しっかりした箱にいていねいにつめて出荷します

みかんクイズ

●1本のみかんの木には、何個ぐらい実がなるのかな？

答え () 個

●おいしいみかんの選び方は？

答え

みかん農家の人の仕事について、考えたことを書いてみましょう。